

よもやま話に花が咲く。えきんぐらがお届けする小ネタ袋。

# 蔵通信

二六号

2011.5

発行：絵金蔵運営委員会  
発行日：2011年5月1日  
〒781-5310  
高知県香南市赤岡町538  
Tel.Fax 0887-57-7117  
ekingura@mxi.netwave.or.jp  
http://www.ekingura.com/

## 絵金百話

第二十五話 魔道に堕ちた魂

## INFORMATION

### ☆ 須留田八幡宮の宵宮祭り

江戸時代末期から続く須留田八幡宮の神祭。氏子の家の前に芝居絵屏風が飾られます。にぎやかな絵金祭りとは違い、ゆらめく蠟燭の炎が静かに芝居絵を照らす伝統の祭り。ゆっくり絵を御覧になりたい方におすすめ。

日時 七月十四日(木)、十五日(金) ※日没より  
場所 赤岡町本町商店街  
駐車場 香南市商工会・赤岡保健センターほか

### ☆ 第三十五回 絵金祭り

今年も絵金祭りの季節がやってきました。年に一度、この時に限り、赤岡町本町・横町の芝居絵屏風が各所蔵者の家の軒先に並びます。酒蔵開放ほか、屋台あり、歌あり、賑やかに、鮮やかに屏風絵が勢ぞろい！是非、お越しください。

日時 七月十六日(土)、十七日(日) ※屏風絵展示  
午後七時から九時まで  
場所 赤岡町本町・横町商店街  
駐車場 香南市商工会・赤岡保健センターほか  
【お問い合わせ】絵金祭り実行委員会 〇八八七-五四-三〇一四  
(香南市商工会内)

### ☆ 土佐絵金歌舞伎伝承会 歌舞伎公演

日時 七月十六日(土)、十七日(日) ※絵金祭りの両日  
午後五時開演  
演目 浄瑠璃式三番叟、勢州阿漕浦平次住家  
場所 弁天座(香南市赤岡町)  
料金 無料・全席自由  
交通 ごめん・なはり線「あかおか駅」より徒歩十分  
駐車場 香南市商工会・赤岡保健センターほか  
電話 弁天座(〇八八七-五七-三〇六〇)

## 絵金祭り期間中 催しのお知らせ

### 絵金蔵夜間開館

須留田八幡宮宵宮祭りと絵金祭りの四日間、絵金蔵夜間開館を行います。

7/14(木)・15(金)  
7/16(土)・17(日)  
18時～20時  
(19時半入館締切)

※9時～17時は通常開館  
致しますが、17時～18時の間、一時間閉館致します。

### 白描展・特別展示

香我美町吉川氏所蔵の絵金の白描画数十点を絵金蔵土間ホール等にて展示します。絵金のデッサン力を余すところなく伝える白描を、この機会に是非ご堪能下さい。

この他にも絵金作品を特別展示致します。

(通常入館料のみ)  
7/12(火)～24(日)

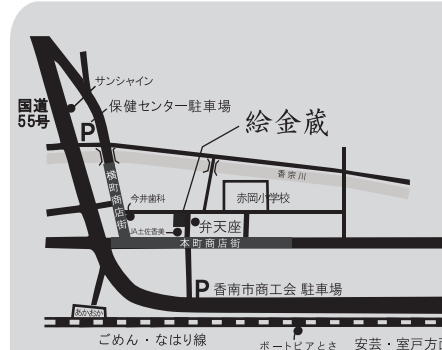
※白描・特別展期間中、サロン(喫茶コーナー)は休ませていただきます。

### 【絵金蔵】

開館時間 午前9時～午後5時  
(入館は午後4時半まで)

観覧料 大人500円、高校生300円  
小・中学生150円  
(15名以上の団体は各50円引き)

休館日 毎週月曜日  
(月曜が祝日の場合は火曜)  
12月29日～1月3日



幕末土佐の芝居絵師・金蔵(通称・絵金)。彼は土佐各地の祭礼に多くの芝居絵屏風を残しました。絵金蔵は、平成17年2月、赤岡の地に残る23点の芝居絵屏風を収蔵・保存するために作られた施設です。

### 絵金蔵の三つの使命

年一度 絵金の文化を  
：次へ 守るため  
：縁結び 伝えるため  
：地域を超えて 世代を超えて



## Discover Japan



「Discover Japan Vol.11」 2010 年 8 月号  
 樫出版社 定価 ¥ 980

知られざる日本の再発見をテーマに、各地の魅力を紹介する雑誌。本誌の一コマ、歌舞伎ソムリエ・おくだ健太郎氏による「歌舞伎でめぐるニッポン」で絵金や赤岡の芝居絵屏風『伽羅先代萩 御殿』が分かりやすく説かれています。美しい写真が多く、思わず旅に出たくなる一冊。

## よむ花椿



「よむ花椿 No.726」  
 資生堂企業文化部 2010.11 定価 ¥ 100

資生堂が発行する昭和 12 年創刊の月刊企業文化誌。心豊かに、美しく生きるためのヒントを届けるとして、奇数月号はビジュアルで見せる『みる花椿』、偶数月号は読み物を中心とした『よむ花椿』を交互に発行しています。『三島由紀夫の愛した美術』執筆の宮下氏による「美術史ノワール―闇の魔力絵金祭りの陰影―」掲載。

## 三島由紀夫の愛した美術



「とんぼの本 三島由紀夫の愛した美術」  
 宮下規久朗・井上隆史著 2010.10  
 発行 新潮社 定価 ¥ 1,500

作家三島由紀夫は数々の評論、エッセーで美術に関する言葉を残しています。本書は彼の愛した美術作品を評論もあわせ読みながら鑑賞してみようと編集されたもので、三島の絵金に関する言葉や赤岡町の芝居絵屏風も紹介されています。カラー図版多数。

## 土佐アート街道をゆく



「土佐アート街道をゆく―アートによる地域の魅力づくり―」  
 高知工科大学大学院起業家コース著  
 2010.8 発行 New York Art  
 発売 丸善 定価 ¥ 1,800

アートによる地域づくりを考える書。99 年に開講された高知工科大学大学院起業家コースの在学・卒業生と教員により高知県内の事業事例をまとめられました。具体的なエピソードのなかに地域活性化のさまざまなヒントが隠れています。丁寧な取材による、赤岡のまちづくりや絵金蔵の活動紹介もぜひご一読を。

## 第二十五話 魔道に堕ちた魂

ふ た ご す み だ が わ ひ と か い そ う だ じ が い  
 双生隅田川 人買惣太自害

### < 概要 >

『双生隅田川』は、享保五年（1720）八月、全五段からなる時代物の人形浄瑠璃として大阪・竹本座で初演されました。作者は近松門左衛門。

本作は能『隅田川』をもとに、仮名草子『角田川物かたり』や古浄瑠璃『隅田川』などを脚色し、さらに吉田家のお家騒動に霊木のたたりや『雨月物語』にみえる鯉魚の名画の怪異談などを取り込んだ、複雑で怪奇性の強い物語となっています。

時は堀河天皇（在位1086～1107）の御世、猿島惣太は隅田川の川辺に住んで人身売買を稼業とし、人買い惣太の異名を取っていました。惣太はもと吉田家の家臣・淡路七郎俊金で、妻唐糸のため主家の金を横領し、その罪を償おうと金を貯めていたところでした。ところがあと少しというところで金のあてが外れ、怒り狂った惣太は原因となった少年を折檻して死なせてしまいます。その少年こそ主家吉田の嫡子梅若でした。惣太は激しい自責の念にかられ、天狗にさらわれた残る双子の弟松若を救うため、自らも魔道に堕ち天狗になろうと自害を遂げます。その一念は山伏法界坊と化して狂乱する双子の母班女に付添い、また天狗となって松若を救いだします。

本作で近松は従来異腹とされていた梅若・松若兄弟を双子に設定し、これまでの母子別離の悲劇からお家騒動劇へ、さらに人買い惣太を極めて苛酷な状況に置くなど、中世以来の隅田川ものの系譜にいつそうドラマティックな脚色を加えました。演出には景事※やからくりが盛り込まれ、後の歌曲や歌舞伎にも大きな影響を与えています。

今回ご紹介する『双生隅田川 人買惣太自害』は高知市・朝倉神社の夏の祭礼に出される作品です。描かれているのは第三段のクライマックス、惣太が搔き切った腹から五臓六腑をつかみ出して虚空になげうち、まさに天狗と化さんとする場面で、投げつけた臓腑が猛火となって黒煙をあげ、激しい風が吹き下ろしています。まるで血煙りと吹き下ろす風のなかに観る者をのみ込むかのような圧倒的な迫力をもって、残酷極まりない悲劇を、死を超えて想いをつらぬく人間の強いエネルギーに昇華させる瞬間。構成、色彩、ディティール共に素晴らしい、絵金の芝居絵屏風を代表する作品です。今回もこの物語とともにぜひご堪能ください。

※ 写实的演技ではなく、音楽にのった振り、舞踊風しぐさで景容の美を重んじた場面。

### 変色事故調査の現状及び

#### 絵金祭り等の出展について

本誌前号にてご報告いたしました、当館の収蔵する芝居絵屏風変色事故につきまして、その後の調査状況をお知らせいたします。

これまでに熊本市現代美術館において専門機関による二度の調査が行われ、薬剤の成分であるリン酸の残留がなく、通常の水を使う修理が可能であること、絵の具の化学変化がほぼ止まっていることが確認されました。

今後は状態記録図の作成を行ったのち、専門家とともに赤岡絵金屏風保存会、香南市、絵金蔵運営委員会などが協議し修復方針を決定、修復作業に入る予定です。従って、今年七月の須留田八幡宮宵宮・絵金祭りは例年通り開催されますが、変色した五点については出展ができない状況にあります。所蔵家及び絵金祭り実行委員会の協議によりこれまでの伝統を考慮し、レプリカ展示は行わないこととなりました。皆さまにはご迷惑をおかけ致しますが、どうかご理解を賜りますようお願い申し上げます。





自害する惣太の背景。さざ波をたてて流れる隅田川、川面の向こうには渡し舟が描かれ、能『隅田川』を彷彿とさせます。



## 『双生隅田川』の風景

### 都鳥の暗喩

『隅田川』には、狂女の問いにかもめと答えた船頭に対し、隅田川の船頭なのに「都鳥」と答ええないのかという古典的教養を問うやりとりがあります。これは在原業平「名にし負はばいざ言問はむ都鳥 わが思ふ人はありやなしやと」という有名な歌を下敷にしたものです。

『双生隅田川』でもこの歌を踏まえたやりとりが登場しますが物語の惣太自害の場面にはこの鳥は登場しません。しかし絵金は禍々しい黒煙のもとに愛らしいかもめを描き、その対比によってより登場人物たちの悲しみを印象付けているようです。

### 梅若伝説の広がり

本作をはじめとする隅田川ものの流行によって梅若の悲話は世間に広まり、物語のなかの命日・旧暦三月十五日はいつの頃か梅若忌とされました。梅若の墓所にはじまるという東京墨田区・木母寺では、現在も法要が行われています。

『双生隅田川』の原型となった能『隅田川』。物語は武蔵国隅田川のほとりで、渡し守が舟を出そうとするところにはじまり、そこへ人買商人に売られた息子・梅若丸を尋ね、狂乱した母が現れます。船頭に川辺にある塚の由来を聞かされた母はその塚に葬られたのが梅若丸であることを知り、我が子を回向するうちにその幻を見、幻であることを知っていつそう悲しむ、という筋立てです。

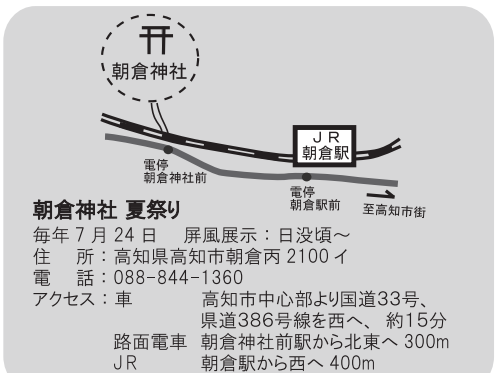
作者は世阿弥の長男、観世十郎元雅（三九四、一四〇一？・一四三三）。母子の別れを語る「狂女物」のなかでも救いのない悲しみを描いた異例の作品です。『双生隅田川』の底辺にもこうした哀感が流れています。



『双生隅田川』を所蔵する朝倉町米田に伝わる横襖状の番付表。右端に「座本米田組」とあり、地域の役者たちの名がみえます。



芝居絵を絵馬台に組む様子。重労働ですが人手が少なくなった今は年配の男性が中心。提灯に各地区名が掲げられています。



所蔵家からの聞き取りより

本来は青年団の仕事で、皆絵馬台に上がつて絵の番をしよった。手すりの上にも蠟燭を立てたりしよったぞね。

芝居絵を飾るがは農家の人がやるもんで、高売人は参加できんかった。

絵馬台の上には若衆が登って狂言を語り、自分らの絵を自慢し合うたど。

絵馬台の上には若衆が登って狂言を語り、自分らの絵を自慢し合うたど。

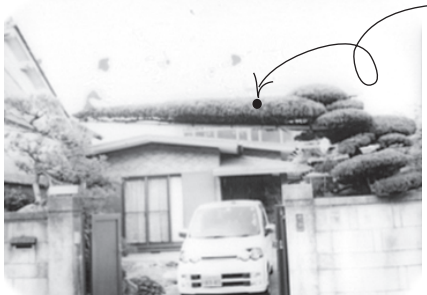
## 朝倉神社 夏祭り

『双生隅田川』を飾る朝倉神社の夏祭りでは、氏子たちによって参道に山門式の大きな絵馬台が組まれ、六か所の地区ごとに、一つの絵馬台につき両面に二枚ずつ計二十四枚の屏風絵がはめこまれます。

参道にずらりと並んだ絵馬台は壮観、ぜひ一度訪れてみて下さい。



赤岡の町歩きツール、スタートしてから五年余り、町もあちこち様変わりしてきました。そこで、古くて新しいカルタスポットを探すべく、現在リニューアル編集中の左のカルタは高知女子生のアイデアです。



ココのリーゼント



鼻が折れた札幌・恵美須神社の狛犬。誰かが気にしてコンクリートで整形してくれたのですが…。でもとってもキュート♡



・絵金蔵ボラ歴：4年半  
・スレンダーでおしゃれ。  
颯爽と歩く姿はまるでモデルさん。

一絵金蔵でボランティアを始めたきっかけは？

「絵金蔵運営委員会の理事さんにスカウトされました。自分の住みゆく地元の役に立ちゆうと思うたらうれしいです。」

一絵金蔵ではボラさんにいろんな仕事・作業を手伝ってもらっています。得意分野や、好きな仕事はありますか？

「お裁縫以外は、できることはなるべくやりとしてみせんと、やらしてもらっています。お裁縫は得意やないきね。直線しか縫えません。」

一仕事において、やりがいや、大変なことはありますか？

「大変なことはありません。月に数回やし。ここに来たら、同じ赤岡に住みよっても普段ほとんど会えん他のボラさんに会えるから、とっても楽しみにしちゆう。ここで仲良くなったボラさんもお互いお話し、いろんなお客さんとも話ができ、いい刺激になってます。」



・絵金蔵ボラ歴：1年  
・絵を描くのが趣味。2月には個展も開催、大盛況でした。

一絵金蔵でボランティアを始めたきっかけは？

「絵金蔵の先輩ボラさんに紹介されて。絵は描くのも見るのも好きだったけど絵金のことはそれまで知らなくて、こんな絵があるんだ!と新鮮でした。」

一絵金蔵でのボランティア活動について

「人と接することが楽しいので、お客さんと話したり、たまにお遍路さんが見ていってくれたり、出会いがあっていいなあと思います。学芸員資格を持っているので、現場でやっていることを広く見たり、手伝ったりしていきたい気持ちがあります。美術には、これからも関わっていきたいです。」

一仕事において、やりがいや、大変なことはありますか？

「大変さは感じませんよ。お客さんに展示室の案内や説明する時、聞かれたことに対してうまく答えられるようになりたいとは思っています。お客さんが聞きたいのはこういうことかな、と考えながら、話しています。」

まちの素敵を探して、歩いて。

★町歩きカバンをお貸しします★

参加方法 絵金蔵受付にて参加受付。受付表に名前を記入し、町歩きセット一式が入ったカバンをお貸しください。

※ 荷物預りあり（無料）  
受付時間 午前9時～午後3時半（絵金蔵開館中）  
午後4時半までに絵金蔵にお戻りください

参加料 300円（ラムネ代込み）  
お問い合わせ 絵金蔵 TEL.0887-51-7117  
※ 団体の場合は要予約



絵金蔵ボラさんに聞いてみよう!







二曲一隻屏風/紙本著色/155.0×173.0cm  
高知市朝倉町・米田地区所蔵

### — あらすじ —

吉田少将と愛妾班女との間には梅若・松若という双子があった。少将は吉田家のつとりを企てる舅・百連の計略により崇りがあると恐れられている比良嶽の神木を伐ってしまう。さらに比良嶽の天狗の崇りにより正妻を誤って殺害し、松若をさらわれ、自らも暗殺される。

残された梅若は流浪して東国に下る途中、騙されて人買い猿島惣太に八丈島へ売られそうになり、必死に抵抗する。早く金を手に入れたい惣太は、何とか従わせようと梅若を折檻するが、誤って死なせてしまう。惣太は吉田家の旧臣・淡路七郎のなれの果てで、かつて主家から横領した一万両を償うために人買いに身を落とし、あと十両というところまで金を貯めていた。梅若が死亡した直後、吉田家の執権梶権正武国が訪ねてくる。そこで初めて主君の若君を手にかけたことを知った惣太は、魔道に落ちて天狗に変じ、さらわれた松若を必ず取り戻して吉田家を再興させると誓い、壮絶な切腹を遂げる。

一方、気の触れた班女は、行方知れずの梅若を訪ねさまよい歩き、隅田川のほとりに辿りつく。惣太亡き後、隅田川で渡し守をしている妻唐系から一部始終を聞き、川のほとりの塚に葬られたわが子を弔う。

その時、天狗となった惣太が現れ、比良嶽の天狗にさらわれていた松若を班女に引き合らす。

その後、松若は武国ら吉田の忠臣とともに百連を討ち、吉田家再興を果たす。

### ■ 悲しやなふ。

つぎはぎの着物で賃仕事に精を出していた惣太の妻唐系。夫が遊女であった自分の身請けのために金を横領し、さらに子供を売り買いするような稼業に手を染めたことに心を痛めていました。夫が殺した子が主君の子と知ったとき、「**大事が有ふ有ふと案じたは此事。悲しやなふ。**」と叫び伏します。

### ■ 恋しいも母様いとしいも母様

アア、ア、南無阿弥陀…

売られるならせめて少しでも親のいる都近くへと訴える梅若。しかし惣太に容赦なくこん棒で打たれ、瀕死の状態に。唐系に介抱され「**我が体を土に埋み卯に柳を植ゑてたべ。…ア、母上のさぞ嘆。顔ばせを一目見て死にたい…**」と母にこがれながら、ふっつりと息絶えてしまうのでした。

### ■ 主君の敵逃さぬ！

惣太の所業を知った武国は一度は刀を抜きますが、その死に様に胸を打たれ、「**不忠却って忠と成。武士の手本と言ひながら弓矢の法は破られず。主君の敵。**」といい、この後、惣太の遺言通り涙ながらに遺体を切りつけます。

吉田少将が帝より造営一式をまかされた大鳥居。舅・百連の悪計により、この鳥居建立のため魔所の神木を伐ったことが、その後の悲劇につながってゆくのです。



### ■ 舟召されぬか、旅人なふ。

天狗を見て驚き騒ぐ川辺の人々。おそらく次の場面、惣太自害の後、隅田川の渡し守となった唐系の導きで班女が渡り、梅若の塚のそばで身を投げようとしたところ天狗となった惣太が現れる場面を踏まえた描写でしょう。背景として小さく描かれることで画面に奥行きを与えています。

### ■ 音に聞たる天狗の姿。

惣太の一念が変じた天狗。その言葉通り、のちに松若を抱いて雲間より忽然と現れ、母班女に返します。さらに「**我行方を導にせよ、若君出世の道引**」と言い残し、吉田家再興へと導いて行きます。

### ■ いざ事問はむ都鳥。

惣太の魂をいざなうように飛び立つかもめ。原作の下敷きとなった能『隅田川』と在原業平の和歌を思い起こさせ、哀感がいっそう高まります。

### ■ サア只今七郎が天狗に成るをよく見よ！

自らに初太刀を討たせよ、と言う武国に、惣太は自分の魂が天狗となった後ズタズタに斬れ、と言い、さらに妻唐系にも死骸は主人殺しの罪人として扱え、おまえも太刀を浴びせよ、と言い残します。惣太の臓腑は猛火と共に天空に飛び去り、その体は眠るように絶え果てます。

両手を疵にぐつと入れ五臓六ツ腑を掴み出し、天に投げ打ツ朱の腹わた虚空に上がって魔縁の猛火…

〔参考文献〕  
\*1 『歌舞伎事典』平凡社 1993年4月  
\*2 『歌舞伎登場人物事典』白水社 2006年5月  
\*3 『新日本古典文学大系 近松浄瑠璃集 下』岩波書店 1995年12月  
\*4 『新潮日本古典集成 謡曲集 中』新潮社 1986年3月  
\*5 『絵金 土佐の芝居絵と絵師金蔵』高知県立美術館 1996年  
\*6 鍵岡正護・吉村淑甫『絵金と幕末土佐歴史散歩』新潮社 1999年5月

